

【スポーツ庁及び文化庁】

令和4年 6月「**運動部活動の地域移行に関する検討会議提言**」

8月「**文化部活動の地域移行に関する検討会議提言**」

👉 目指す姿

○ **少子化の中でも、将来にわたり我が国の子供たちがスポーツ（文化芸術）に継続して親しむことができる機会を確保。**このことは、学校の**働き方改革**を推進し、**学校教育の質も向上。**

○ **地域の持続可能で多様なスポーツ環境（文化芸術等に親しむ環境）を一体的に整備し、子供たちの多様な体験機会を確保。**

👉 改革の方向性

○ **まずは、休日の運動部活動・文化部活動から段階的に地域移行していくことを基本とする。**

○ **目標時期：令和5年度の開始から3年後の令和7年度末を目途**

12月「**学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン**」

👉 **提言を踏まえ、**学校部活動の適正な運営や効率的・効果的な活動の在り方とともに**新たな地域クラブ活動を整備するために必要な対応について国の考え方を示す。**

【鳥取県】

令和5年 5月「**公立中学校等における国の有識者会議からの提言への本県の対応**」

# 【鳥取市】部活動の地域移行（第1期）のめざす姿（案）

◎ 改革集中期間（令和5年度から令和7年度末までの3年間：第1期）で、地域が休日のスポーツ・文化芸術活動を運営できる体制を整備する。

